

# 初心者向け 麻雀かんたん説明シート

## 【1】麻雀ってどんなゲーム？

手札（14枚）をそろえて上がりを目指すゲーム。トランプの「ポーカーの役づくり十七並べの整理」に近い。

## 【2】牌（パイ）の種類

麻雀牌は4つのグループに分かれる。

- ・ 萬子（まんず）：1～9（漢数字）
- ・ 筒子（びんず）：1～9（丸い模様）
- ・ 索子（そうず）：1～9（竹の模様）
- ・ 字牌（じはい）：東・南・西・北・白・發・中

## 【3】上がりの基本形

4つのセット（3枚）+1つのペア（2枚）

- ・ セット（3枚）
  - 同じ数字3枚（例：③③③）
  - 連番3枚（例：④⑤⑥）
- ・ ペア（2枚）
  - 同じ牌2枚（例：⑦⑦）

☞ まずはこの形を作ればOK。

## 【4】ゲームの流れ

1. 最初に13枚もらう
2. 1枚引く（14枚）
3. いらない1枚を捨てる（13枚）
4. これを繰り返して手を整える
5. 形がそろったら「上がり」

☞ 基本は「引く → 捨てる → 整える」の繰り返し。

## 【5】最初は“鳴きなし”で練習

ポン・チー・カンは後で覚えれば十分。まずは自分の手だけで上がる練習をすると理解が早い。

## 【6】最初に覚える3つの役

- ・ リーチ：あと1枚で上がりの時に宣言
- ・ タンヤオ：1・9・字牌を使わない手
- ・ ピンフ（余裕があれば）：全部が順番（連番）のセット+役牌でないペア

☞ この3つだけで初心者戦は十分遊べる。

## 【7】点数は気にしなくてOK

最初は「上がったら1000点」くらいの簡易ルールで問題なし。点数計算は慣れてから。

## 【8】よくある質問

- ・ Q：何を捨てればいい？ → バラバラな1枚から捨てるとうれしい。
- ・ Q：上がりの形が分からない → セット×4+ペア×1になっているかだけ確認。
- ・ Q：役が覚えられない → リーチだけ覚えておけば上がる。

## 【9】おすすめ練習方法

- ・ 3～4人で座る
- ・ 鳴きなし
- ・ 役はリーチだけ
- ・ 点数は気にしない
- ・ とにかく「上がる感覚」をつかむ